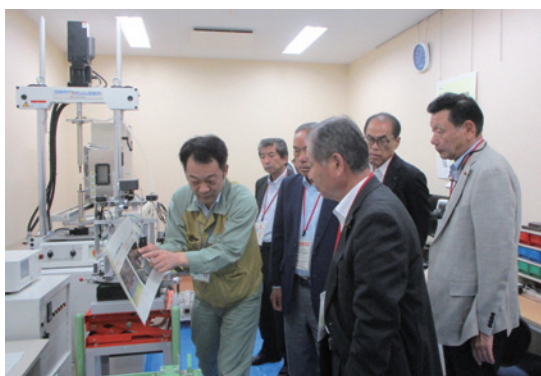


3 原子力安全技術研究所・原子力研修センターの視察について

原子力安全技術研究所の今までの研究成果や今後の予定、研究設備を視察しました。また、隣接する原子力研修センターでは、過去に経験した事故から学んだ教訓、技術伝承のための「失敗に学ぶ回廊」を視察しました。委員からは、中部電力(株)に対し、「研究成果を市民のために活用できないか」などの意見が出されました。



原子力安全技術研究所の視察の様子

総合開発計画策定 特別委員会

令和元年9月13日に委員会を開催し、内容は次のとおりです。

1 浜岡中学校改築事業について

現在解体工事を進めています。進捗率は約8割で管理棟、技術棟などが残っています。解体をしなからアスベストの有無を調査した結果、床、壁、天井(解体により発見)から大量のアスベストが確認されました。安全に解体処分を行います。

次に、学校の排水計画について、グラウンドに一時貯留層を造り浸透させ排水する計画です。また、校舎や自転車置き場の周りに、浸透枥を配置します。この枥により



解体中の浜岡中学校

ある程度浸透させた後、グラウンドにて最終調整する計画とします。

委員から工期についての質問に、3週間ほど遅れがあり、解体完了に影響は無いよう努めていくとの答弁でした。

また、アスベストの撤去費用についておよそ1億円の処分費が必要というが、議会にはいつ報告するのか、との質問に11月末までに示すとの答弁でした。

2 学校給食センター建設事業について

今回、配置図の説明があり、建物西側に配置し、ケーブルテレビ側に駐車場、調整池、受水槽などを計画しました。全体を中央に据える形としました。11月に外構工事の入札を行い、工期は3月末になり、2月に本体工事の入札を行います。

3 道の駅風のマルシェ御前崎の状況について

キッチン御前崎の施設について、中日本エクス(株)は、継続営業を検討しましたが、本年3月をもって閉店しました。同社は出店者の調整を図りましたが、難航しています。市では商工会を通じ会



道の駅「風のマルシェ御前崎」

員に出店希望などの動向調査を行った結果、問い合わせが4件あり、そのうち2件は、出店希望を示しており、家賃などの条件次第という状況であります。

食事提供施設としての出店があれば、市としては、施設の無償譲渡を前提に進めて行きたいと考えています。

4 (仮称) 御前崎港バイオマス発電事業の経過報告について

(株)レノバより事業説明がありました。菊川市などでメガソーラーを運営しており再生可能エネルギーを専業としている会社です。今回、(同)御前崎港バイオマスエナジーを立ち上げ、着工と同時に市内事業所として登記する予定です。